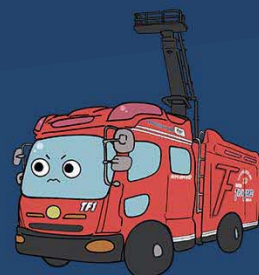


「こんなことになるなんて！」

火遊びは遊びじゃ 済まされない!!



大切な人や大切なモノを失う火災を防ぐために
みんなで話そう。火の恐さ

花火やバーベキュー、ストーブなど暖房器具の使用、お料理、喫煙、電気配線など、
季節や場所、時間を問わず火災につながる危険性は、常にみなさんの生活の中にあります。
普段から火災の原因や火の恐さを伝え、家族全員で防火意識や身を守る知識を持つことが大切です。

服に火がッ!
そんな時は

- 子どもだけで火を取り扱わない
- ライターなどを放置しない
- 火遊びを見かけたら注意する

ストップ!ドロップ&ロール!!

とまって!

慌てて走ったり、叩いたりしない。風が起こり、かえって火の勢いが大きくなります。落ち着いてその場に止まってください!

たおれて

その場で倒れ込み、燃えているところを地面に押し付けます。体と地面にすきまができないように、しっかりとくっ付けます。

ころがって!!

倒れたまま、地面に体をこすり付け左右に転がることで、洋服の火を窒息消火させます。両手で顔を覆い、顔へのヤケドを防ぎましょう。

